

読み書き研究会

読み書きの苦手さをもつ子どもたちの躓きは学校生活はもちろん、日常生活の中でも大きなものです。そういう子どもたちへの支援を一緒に考えていきませんか。

- 読み書きにつまずきのある子どもについて、アセスメントから指導法を考える。
- 学校でできることをどう伝えていくかを考える。

[第2回] 2020年 3月1日(日)13:00~15:00

テーマ:読み書きが苦手な児童のアセスメントから

具体的支援事例提供:薄洋介先生(渋谷区立神南小学校きこえとことばの教室)

講師:大石敬子先生

○前回は読み書きに困難さをもつ小学校2年生のお子さんの躓きの様子やアセスメント、そしてどんな支援をするかを話し合いました。今回はその結果をもとにさらに具体的な支援を皆さんと考えたいと思います。前回、参加されなかった方も安心してご参加ください。

- ・ **場 所:** 日本ディスレクシア協会事務所
212-0012川崎市幸区中幸町3-2プライムコーポ1F
詳しくは本協会ホームページ「JDAについて」→「事業所」をご覧ください TEL 044-271-7525 (研究会当日午後)
- ・ **参加費:** 500円(資料代として)
《会員以外の方は、参加費として2,000円、頂戴いたします。》
- ・ **募集人員:** 10~15名
- ・ **募集対象:** 教育・保健福祉関係者、研究者、支援者等(保護者は受講できません)
- ・ **会員登録について**
詳細はJDAのホームページをご参照願います⇒ <http://jdyslexia.com>
- ・ **申し込み:** ご氏名、ご住所、ご所属、ご連絡先(お電話・メール)をご記入の上、以下のメールアドレスからお申し込み下さい。
申込み締切 2月26日(水)あるいは定員に達した場合

JDA 日本ディスレクシア協会:office@jdyslexia.com

